

皆様

大変ご無沙汰しております。天候不順の折りいかがおすごでしょうか。

2009年1月に我が家に来た「こまち」(秋の小町姫)は、あっという間にもう5歳。おとなしい性格で、世田谷マダム風格が出てきました。1才のとき大脱走と奇跡の生還をして以来、散歩は大の苦手ですが、それでも我慢してがんばって歩くようになりました。話がわかり、犬に甘い主人を美しい瞳でじっと見上げ、おやつをせしめるのも得意です。

今月左の腰にできた1センチほどのいぼ(表皮膿胞)を切除し、傷口がきれいについたので、ようやく本日もうとうしいエリザベスカラーをはずしました。ついでに久々にシャンプーしたら大変おとなしく洗わせてくれました。先代の「すず」はシャンプーするとご近所に響く大声で虐待を訴え、こちらプロレスの乱闘でもやっているようでしたので、犬によって本当に性格がちがうものです。

こまちの写真を送ります。ひさびさにカラーがとれてなんだか得意そうな顔とシャンプー後のすっきりした様子です。でも独立している長女が来ると、マンガのように目に星がきらりと入り、おやつをもらえばたちまち、きりりとした美貌がこのような「だめ顔」になってしまいます。ご笑覧ください。皆様のご健勝をお祈りいたします。今後ともよろしく願いいたします。(2014.07.01)

皆様

東京の中山康子です。寒中お見舞い申し上げます。こまち(秋の小町姫・2008年10月31日生まれ)は6歳になり、おかげ様でおだやかに元気に暮らしております。とても賢くひとの話がよくわかります。昨日も食事をほしがって2階で「ワン」と催促するので、「あと30分たってからね」と1階から話しかけると、ピタリとだまりました。30分後1階にいる私が用事をすませ、そろそろ食事のしたくをしてやろうかなと思ったとたん、2階からうれしそうなお声が聞こえて、時計が読めるのかしらとびっくり。前代の「すず」もそうでしたが、自分に関係した話を感じ取ってよくわかるようです。(海外のニュースなどについて人間が話しているも関心は示しません。)

昨年あちこち痒がるのがひどくなり、獣医の検査を受けたら動物肉・卵・牛乳などのアレルギーとのことでした。大好きだったヤギミルク等はやれなくなり、魚・野菜・米の純和食とアレルギー除去食を食べて暮らしています。新鮮な魚のあらを水煮にして御飯にかけたのが大好きで、ペろりとあつという間にたべてしまいます。

お気に入りの「人をダメにするソファ」にいる写真を送ります。しかしさすがに柴犬、ダメな寝姿は見せません。

大寒を迎え、秋田では雪が大変なのではないでしょうか。どうぞご自愛ください。今年もよろしく願い申し上げます。(2015.01.21)



こまち:秋の小町姫・2008.10.31生